

Tinkiti Toyama Memorial Award
for Food and Environmental Sciences

「遠山椿吉記念 食と環境の科学賞」 募集

- ◇対象：日本を拠点に活動する個人の研究者または研究グループ
- ◇応募書類：所定の応募・推薦用紙、受賞候補者略歴、業績一覧、原著論文
*原則として最近の業績(調査、研究、技術の開発など)を評価対象とします。業績とは、この5年間に
関連学会で発表された原著論文とします。
- ◇応募期間：2012年4月1日より6月30日(消印有効)
- ◇賞および副賞：賞状、記念品。副賞として100万円。
- ◇重点課題：食品の安全、感染症、生活環境衛生に先見的に着手したもの
詳しくは、東京顕微鏡院HPをご覧ください。

公衆衛生の明日を切り拓く、優秀な研究成果をご推薦、ご応募ください。

遠山椿吉賞とは、日本の公衆衛生において、人びとの危険を除き、命を守るために、先駆的かつグローバルな視点を持ち、地道に社会への貢献を追求する研究者(個人および研究グループ)を顕彰する賞です。賞は、「遠山椿吉記念食と環境の科学賞」と「遠山椿吉記念 健康予防医療賞」の2部門あり、隔年で選考顕彰いたします。今年度は、「第3回食と環境の科学賞」を募集いたします。

3つの世紀にわたるあゆみ

2011年4月、120周年を迎えた東京顕微鏡院、こころとからだの元氣プラザは、すべての人びとのいのちと環境のため、公衆衛生の向上に貢献しています。



1891年、東京顕微鏡院の前身「東京顕微鏡検査所」を創設。顕微鏡技術講習、飲料水等の検査を順次開始。



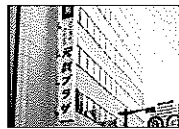
1907年：保健部を新設し健康診査と衛生相談を開始



1967年：職域の健康診断業務を開始(写真は現在のこころとからだの元氣プラザ(飯田橋施設))



1975年：食品衛生検査所を開設(写真は現在の日本橋施設)



2003年：こころとからだの元氣プラザを飯田橋に設立(当時国保健医療部門を統合・拡充し、独立)



2008年：創業者遠山椿吉生誕150年、没後80年を記念して、遠山椿吉賞を創設



財団法人 東京顕微鏡院 / 医療法人社団 こころとからだの元氣プラザ

拠点：市ヶ谷本院、日本橋施設、立川施設

拠点：飯田橋施設、元氣プラザ臨床検査センター、市ヶ谷施設

東京都千代田区九段南4-8-32 〒102-8288 ●ホームページ <http://www.kenko-kenbi.or.jp> 財団法人東京顕微鏡院 公益事業室 03-5210-6651